

今治市 A I 人材育成及び相談業務事業業務委託  
公募型プロポーザル企画提案評価項目及び評価基準

1 基本方針

本業務の受託者の選定にあたっては、「今治市 A I 人材育成及び相談業務事業業務委託仕様書」等の関係書類を基本としたうえで、提出された企画提案書の内容やヒアリングでの説明、質疑応答から各提案者の次項の審査項目について、評価を行い受託候補者の順位付けを行う。

2 評価項目、評価の視点及び配点

評価は 100 点を満点とし、評価項目別に次のように配点する。

審査項目			審査の視点	配点
(1) 業 務 遂 行 力	専門技術(経営規模)		①事業を適正に遂行できる経営規模があるか。	5
	実施体制		②事業の適正な履行に必要な人員（専門的知識を有する者等）が配置されているか。	5
	同種同規模業務の実績		③国又は地方公共団体が発注した類似業務における実績は十分に あるか。	5
(2) 企 画 提 案 力	実 施 方 針	受講者確保の取組	①積極的な参加を促すような工夫がなされているか。	5
		A I 人材育成に係る支援	②受講者が効果的かつ効率的にデジタルスキルを身に付け、業務のデジタル化や DX 化を推進できるような人材育成が図れる支援内容となっているか。	10
			③業務変革に役立つ A I 知識や基本スキルを習得して、自社の業務の効率化に活用できるような支援内容となっているか。	10
			④起業家や経営者等との意見交換内容や、企業等から収集した A I 人材に資するニーズやトレンド等の分析データを講座に反映させ、講座の質の向上が図れる内容となっているか。	10
		相談体制の構築	⑤市内企業からの自社の技術的課題や、A I 技術の活用方法、DX の取組み方法など相談があった場合に、対面またはオンラインでアドバイスやフォローアップができる体制が取れているか。	10
			⑥相談者に対して適切な相談対応を行うことが期待できるか。	10
		独創性・実現性	⑦独創性及び実現性のある具体的な提案がされているか。	10
	工程計画		⑧事業の開催時期、時間帯、所要時間は参加者が参加しやすいものであるか。	5
	(3)取組姿勢 (取組意欲・信頼性)			①分かりやすく熱意のあるプレゼンテーションとなっているか。質疑応答の対応は的確であったか。
(4)受講者負担金の妥当性			①受講者負担金が適正に算定されているか。	5
(5)見積金額			①他の事業者と相対的に比較してどうか。	5

### 3 評価

- (1) 前項の評価項目(1)から(3)までの評価の際には、次の表に示す評価基準に基づき A から E までの5段階で評価を行い、評価項目ごとの配点に乗じて評価点を算出する。

評価	評価基準	配点の倍率
A	満足	×1.0
B	やや満足	×0.8
C	普通	×0.6
D	やや不十分	×0.2
E	不十分（要件を満たしていない又は示されていない）	×0

- (2) 前項の評価項目(5)①の評価の際には、提案者の見積価格に応じ、次の表のとおり評価点を算出する。

評価基準及び配点の倍率（小数点以下切り捨て）	
評価点(5点)×	$\frac{\text{最低見積価格}}{\text{提案者見積価格}}$

### 4 受託候補者の決定方法

選定委員会の評価に従い順位付けを行う。ただし、評価項目(1)から(3)までにかかる全委員の平均得点が6割(57点)に満たない場合は、要求水準を満たしていないとみなして、受託候補者とししない。

### 5 最高得点を挙げた者が2人以上いる場合

最高得点を挙げた者が2人以上いる場合は、①に該当する者を、①が同得点の場合は、②に該当する者を受託候補者とします。

- ① 評価項目(2)企画提案力の得点が最も高い者
- ② 見積金額の最も安価な者